

2017 てくてく隊と行く！門戸の素敵なお店発見ツアー

2017 門戸のお店を食べて知ろう！

●てくてく隊と行く！

門戸の素敵なお店発見ツアー●

(日時) 2017年 12月 7日 (木)

①11:00～②17:00～

(場所) 門戸厄神駅周辺のお店 (一房の葡萄)

(参加者) 神戸女学院生 (①4名、②4名)

(学生スタッフ) ①4名、②6名

私たち門戸班は、昨年度通学路にあるお店のMAPを作成した門戸厄神班の先輩方の活動を引き継いで、さらに門戸厄神周辺にあるお店をより多くの女学院生に知って、利用してもらいたいと思い、活動してきました。

まずは自分たちが門戸のことを知るために、昨年度活動していた先輩方もお世話になっていた門戸厄神地域活性化委員会主催の「井戸端会議」に参加させていただきました。地域の方々から生の声を聞き、今後の活動についてのアドバイスをいただきました。



そこで私たちは、門戸厄神駅周辺のお店の方々にご協力いただき、「門戸コレクション」という形で女学院生に紹介していこうと考えました。この言葉は、



モンドセレクションと門戸厄神をかけたもので、ご協力いただけるお店には私たちが作ったオリジナルのステッカーをお渡しし、お客さんからみやすいところに貼って

いただきました。広報の手段としては、SNSを利用することにしました。女学院生は門戸にあるお店を把握していないため、友達と食事をする際は大阪や神戸方面に流れてしまいがちです。そこでまずは門戸のお店を知ってもらうために、利用者の多い



Twitterでお店を紹介していくことにしました。メンバーそれぞれがお店に足を運び、取材・調査を行い、お店の情報、店長様のお写真、学生の

コメントとおすすめメニューを紹介していきました。Twitterでは門戸班独自のアカウントを作成し、同時にHPも作成しました。



少しずつSNSでの広報をすすめていき、後期には女学院生を対象に門戸コレクションのお店を紹介し、一緒に食べる「てくてく

てくてく隊と行く！門戸の素敵なお店発見ツアー」を実施しました！12月の寒い中でしたが、お昼と夜の部に分け、計8名の学生が参加してくれました。デフォレスト館前に集まり、いざ出発！正門を出て住宅街を抜け、門戸の豆知識をお話しながら、門戸コレクションのお店を一軒一軒説明しながら巡ってい

き、そのうちの6店舗ほどからは商品を購入しました。途中、参加者さんたちが知らなかったお店があると、お



店の方に交渉し、店内を見せていただいたり店長さんにお会いしたりと、親近感を持ってもらえるよう工夫をしました。また店舗によっては、店長自ら調理の様子を見せてくださり、華やかなパフォーマンスに参加者さんたちの気分も上昇！写真や動画を撮って、その場でSNSにあげ、友人への宣伝もしてくれました！商品も揃い、最終地点には女学院すぐのカフェ・一房の葡萄さんで、シェアして食べました。食後には店長オリジナルのコーヒーを頂き、気さくにお声かけくださったりと温かく対応してくださいました。参加者さんからは門戸厄神駅周辺のお店について「初めて知った」「とてもおいしかった」「また来たい」と言ってもらえました。また夜の部では、関西広報新聞であるK.C.Pressの取材があり、ツアーの様子を取材していただき、さらに宣伝効果が



期待されました。お昼と夜とでは、外の明るさや交通量に違いがありましたが、無事に第一弾のイベントを終えることが出来ました。

● 門戸のお店を食べて知ろう！ ●

(日時) 2018年 1月 24日 (水)

12:30~14:00

(場所) 神戸女学院大学

(参加者) 神戸女学院生 (64名)

(学生スタッフ) 9名

前回のイベントをふまえて思ったのは、Twitterでの広報は難しいということ、そしてもっとたくさんの女学院生にお店を知ってほしいということです。そこで第二弾のイベントでは、学内の教室にて、人の集まりやすいお昼休みにイベントを開催することにし、試食ブースを設け、無料で料理を提供することにしました。また、今回は予約なしでも参加してもらえらるシステムにしましたが、予約してくれた方先着で、お土産に厄除まんじゅうをプレゼントすることにし、さらにお客さんを呼ぶ工夫をしました。

イベント準備として、どうすれば効果的にお店の紹介ができるかを考えた結果、お店紹介のパンフレットを配り、スタンプラリー形式にする、イベント中お店紹介の音声付きスライドを流しておく、料理の提供時にお店の宣伝をする、そして門戸コレクションのマーク、TwitterのQRコードを大きく掲示し、学生の目に付きやすいようにする等といった点があげられ、準備期間が短い中、頑張って作り上げました。



イベント当日。今回ご協力いただいたのは7店舗で、それぞれの料理を一口大のサイズに分け、提供することにしました。

予約してくださった方以外にも人が来るのかドキドキしながら待つと、なんと開始予定よりも早くに列ができ、皆さん楽しみにしてくださっている様子でした。イベント開始後はどんどん人が集まり、教室中が賑わいました！友達と一緒に来てくれた人も多かったです。とても人気だったようで、事前に用意していたパンフレットが足



りなくなり、刷り増しが必要でしたが、とても嬉しかったです。参加してくださった方へアンケートも



お願いしたのですが、「おもしろかった、全部のお店に行ってみようと思った」

「お店が紹介されている冊子も見やすかった」「知っていたが行ったことがなく実際にお店に足を運びたいと思った」などの意見を頂き、なんと来てくださった方全員が、門戸のお店を利用したいと思ってくれました！さらに、イベントを行ったことでTwitterのフォロワー数が当初より大幅に増えました！

そして私たちはそれだけでは終えず、活動の集大成として、イベントで配布したパンフレットの内容を見直し、完成版を400部発行しました！先輩方が作成したKCマップでは、店舗の紹介が川沿いの通学路のお店のみでしたが、私たちはさらに活動範囲を広げた結果、18店舗ものお店を女学院生に周知することができました。



これまで一年間、門戸の活性化に取り組んできましたが、ここまでするまで、地域の方々の集まりや行事に参加させていただいたり、ご厚意で門戸のお野菜をいただいたりと、私たち自身も地域の皆様とのつながりが深まったように感じます。それも、昨年先輩方が積みあげてきたものの結果だと感じました。私たちの活動はここでいったん一区切りですが、この一年積みあげたものが、今度は後輩たちに引き継げると嬉しいです。毎月会議に参加させていただいた門戸厄神地域活性化委員会の皆様をはじめ、イベントにご協力いただいた各店舗様、地域住民のみなさまには大変お世話になりました。本当にありがとうございました！

